



信愛館だより

Vol.134
2020年9月号

発行/ケアハウス信愛館
近江八幡市北之庄町492-2
TEL/0748-32-2220
FAX/0748-33-7555
<http://www.shinaikan.com>
Mail/vories@zb.ztv.ne.jp

みよ、兄弟達が一つになって共に住むことは、
（詩篇133の1）
なんといいあわせ、なんといい楽しさであろう

「ナイチンゲールの二つの顔」



多尾清子

ナイチンゲール (1820-1910, 英) という名は、クリミア戦争で活躍し、近代的な看護を創始し、自らの一生を捧げてこれを実践した人として知らぬ人はいないと思います。しかしその同じ人が女性統計家として活躍していたという話を知っている人は少ないでしょう。今年5月12日は、彼女の生誕200年にあたり、2013年3月5日にテレビ朝日で「ニュースの深層」より「チキのテキスト」で報道された事が、今回YouTubeで再度採り上げられました。それは「統計学者としてのナイチンゲール」(1991. 多尾清子, 医学書院)の本で、チキは「荻上チキ」さんで評論家です。これは私の処女作です。

今回この機会を頂いて、ナイチンゲールが看護面だけでなく、情報科学分野の基本的学問である統計学を確実に学び、重要な業績を残していた事を述べたいと思います。その具体的なきっかけは、クリミア戦場で傷病兵の看護の傍ら、病院内の三つの記録簿、①陸軍副官の記録、②軍医の報告書、③看護兵室の記録簿がどれも死者の数すら不正確で、軍隊内部の同種数字が相互に統一されておらず、又戦場から本国への公式報告書の死亡率が正確に比較する事ができない方法で算出されていました。それに気付いた彼女は、すぐデータの観察・収集・記録の統一を測り、年率死亡率計算、比較分析等正しい統計調査に基づいた統計学手法を駆使し、衛生改革を実現しました。野戦病院の年率死亡率42.7%の絶望的な状態から年率2.2%の良好な状態に改善した実績がそれを証明しています。この事実を国家の管理者に訴えた彼女独特の死亡率グラフを紹介します。(図1、図2)

私は、高校の数学教師から始まり、結婚して夫の転勤に伴い、45歳で関西に到着した時、新設看護大学の統計学担当の依頼を受け、大阪大学大学院基礎工学研究科で数理統計学を専攻し、爾来87歳まで医療・看護をはじめ種々な分野で統計学教育に携わる事ができました。ナイチンゲールの統計の文献は、日本に無く1987年私は英国に短期留学し、大英図書館で資料を見つけ、マイクロフィッシュを持ち帰り目的を果たしました。彼女は「管理者は統計の知識が無いと成功しない。統計は神の意図の定量表現であるから、人間は自らの行動を律する努力が必要であり、そのために統計学を学ぶ必要がある」と述べています。浅学ながら私が統計学教育の一端を担い継続することができたのは、亡き夫の翻訳の協力と多くの研究者の方々のお力添と共に、全き神の憐みと恵の賜と感謝しております。



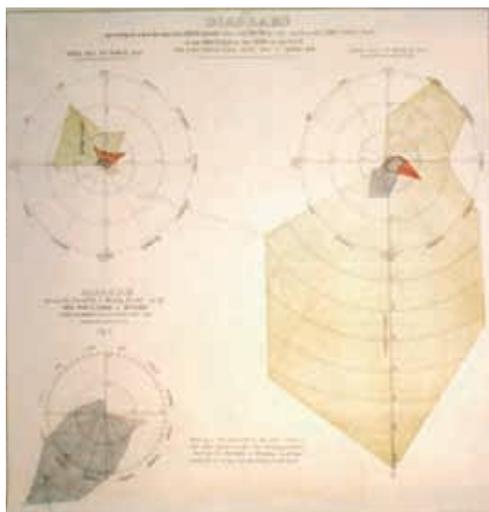


図1. スクタリにおける陸軍病院の患者死亡率 (1854年10月1日～1855年6月30日までの、100人当たり年率死亡率)



図2. 東方の英国駐留陸軍の原因別死亡率グラフ



キリスト教あいうえお「オリーブ」

近江金田教会牧師 横田 明典

日本で平和の象徴と言えば鳩ですが、世界ではオリーブの葉や枝が平和の象徴とされています。平和を希求する国連の旗にもオリーブの葉がイラストされています。

これは元々旧約聖書・創世記のノアの方舟の物語の中で、洪水の後にノアが放った鳩がオリーブの枝を咥えて帰ってきたことに由来しています。洪水が収まり再び平和が訪れたということで、神と人間の和解、神の祝福を象徴しています。

新約聖書の中でもオリーブが登場します。特にエルサレムのすぐ近くのオリーブ山（おそらくオリーブ畑のあった山）は、イエス・キリストが世の終わりについて話される場所として、また、十字架を前にしたイエス・キリストが祈る場として描かれています。

地中海地方の乾いた土地は農作物が育ちにくい所ですが、それほど手入れもしなくても、実がなり、油を産みだすオリーブは、人々の生活を豊かなものとしていました。きっと、生活実感としてもオリーブは平和をもたらすものと考えられたのでしょう。



◆ お花見（4月5日）



お花見に出かけました。
天気もよくドライブ日和でした。

◆ ドライブツアー（5月11日）

信愛館の車が新しくなりました。試乗ツアーを開催しました。



◆ 中路融人展（6日10日）



てんびんの里五個荘

◆ 庄堺公園（6月22日）

彦根市の庄堺公園に
花しょうぶの見学に出かけました。



◆ 宮荘川あじさい（6月24日）



東近江市の宮荘川にあじさいの
見学に出かけました。



◆ 七夕飾り作り・七夕飾り(6月28日、7月7日)



七夕飾り作りを行い、7月7日には笹に飾り付けをしました。

◆ 避難訓練（7月1日）

避難訓練を行いました。
水消火器を使った消火訓練も行いました。



◆ 看護小規模多機能型居宅介護「友愛の家・ヴォーリス」説明会（7月15日）

看護小規模多機能型居宅介護「友愛の家・ヴォーリス」管理者の向美保さんに来ていただき、サービス内容の説明会を開催しました。



◆ 夏祭り（7月29日）

今年の夏祭りも
皆さん楽しんで食事を
されていました。



